



青少年国際交流セミナー 2024



高校生世代の若者、集まれ!

# 神奈川で世界とつながる ワクワクを共創する!

179の国・地域の人々が暮らす、県民の約35人に1人が外国籍である神奈川県。そんな国際色豊かな神奈川を舞台に、多文化共生のワクワクを見つけ出し、グローバル社会の一員としてその価値を共創、発信してみませんか?

このセミナーでは県内で学び、働き、生活する外国にルーツのある方々を招き、お互いのライフストーリーを共有したり、来日のきっかけや生活での困りごとなどを聞いて多文化共生について理解を深めていきます。

外国语での交流にもチャレンジしながら、最後には仲間と共に創したアイディア発表を通じて、多様性輝く未来を描く宿泊セミナーです。

2024.12.14 土曜日 13:00 ~ 12.15 日曜日 12:00

## 募集要項

[募集人数] 20名 定員を超える応募があった場合は、志望理由等を基準に選考する。



申込フォーム

[申込方法] 財団ホームページの申込フォームからお申込みください。 [www.kifjp.org/k-pit](http://www.kifjp.org/k-pit)



[申込締切] 2024年11月15日(金) 必着

[会場] 湘南国際村センター(神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39)

すべてのプログラムに参加できる  
人にかぎります。原則として、  
部分参加はできません。

[参加費] 12,000円(宿泊費・朝夕食費込み)

[応募資格] 神奈川県内に在住・在学・在勤の高校生世代(国籍は問いません)

[通知] 参加の可否は、11月19日(火)までに応募者全員に応募時に記入いただいたメールアドレスにお知らせします。

11月20日(水)までに届かない場合は以下の問い合わせ先までご連絡ください。

[宿泊] 同性同士複数名の相部屋になります。



財団HP

[お問い合わせ] 公益財団法人かながわ国際交流財団 [TEL] 045-620-5045 [メール] [kpit@kifjp.org](mailto:kpit@kifjp.org)

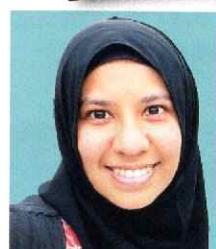
## ファシリテーター



辰野 まどか  
(日本)



ファム テイ ビエン テュイ  
(ベトナム)



林 リダ  
(パキスタン・台湾)



佐々木 聖壘  
(中国)



ジギャン クマル タバ  
(ネパール)

## ★ゲスト★

主 催: 公益財団法人 かながわ国際交流財団 (KIF) 協 力: 一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト (GiFT)

後 援: 神奈川県教育委員会 / 一般財団法人 神奈川県私立中学高等学校協会

世界の入口に立とう!!  
神奈川で世界とつながる  
ワクワクを共創する!

## PROGRAM

### 1日目

12/14(土)

- ・会場（湘南国際村センター）に現地集合
- ・アイスブレイク（多様性を知るワーク）
- ・多文化共生コミュニティー紹介
- ・ダイバーシティ・ダイアログ
- ・多様性あふれる生き方の学び合い
- ・未来のビジョンを描き、少人数で対話
- ・ディナー交流会
- ・外国語で交流

### 2日目

12/15(日)

- ・朝食
- ・共創に向けた対話の時間
- ・共創したアイディアの発表
- ・ふりかえり
- ・修了式
- ・会場にて現地解散

すべてのプログラムを修了した人には、  
修了証書が授与されます！

## PROFILE

### ファシリテーター



辰野 まどか（一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト(GIFT) ファウンダー・代表理事）

17歳の海外体験をきっかけにグローバル教育に目覚める。その後、国内外の産官学民の分野でグローバル教育事業に携わる。2012年に、グローバル・シチズンシップ育成を掲げ、GIFTを設立。現在は、JICA 地球ひろばの教員研修や、大学・高校との10カ国を舞台にした海外研修等、SDGs、グローバル・シチズンシップ育成に関するプロデュース、研修・講演等を行っている。

東洋大学食環境科学研究科客員教授。

### ★ゲスト★



ファム ティ ピエン テュイ（株式会社 tPRESE 社長）

2006年に留学生として初来日。東京工業大学・大学院で経営工学を専攻。修了後日本企業に勤務し、3年後独立。外国人材を企業に紹介する会社を設立し社長に就任。日本とベトナムの架け橋としてベトナムの文化や言葉の理解促進に努めている。



林 リダ（元川崎市立高校の理科教員／日本で育つムスリムの子どもたちの支援活動に従事）

パキスタン人の父、台湾人の母を持つ日本生まれ日本育ちのムスリマ（イスラム教徒の女性）。大学では物理学を専攻。大学卒業後、川崎市の理科教員になり、現在は横浜マスジドを中心に日本で育つムスリムの子どもたちのための支援活動を行っている。



佐々木 聖霽（The Lit Zone Beside（リットゾーン）共同代表、自治体職員）

中国瀋陽市出身。中学校卒業後に来日。フリースクールに一年間通ったのち、高校、大学へと進学した。横浜市の公務員として勤務する傍ら、外国につながる子どもたちの進路や学習支援を行う The Lit Zone Beside（リットゾーン）の共同代表として活躍中。



ジギャン クマル タパ（公益財団法人かながわ国際交流財団職員／ネパール政府公式通訳）

2000年に19歳で来日。横浜国立大学大学院博士課程（国際開発）単位取得後、現職。神奈川県立地方創生推進会議の委員として政策提言に携わる。エベレストインターナショナルスクール評議員、海外在住ネパール人協会アドバイザー。異文化理解や多文化共生をテーマに大学等で講演を行う他、新聞、ラジオやテレビ出演多数。

※セミナー当日に撮影した写真・動画等は、各種広報に利用させていただく場合がありますので、ご了承の上お申込みください。

お問い合わせ



公益財団法人  
かながわ国際交流財団  
Kanagawa International Foundation

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2  
かながわ県民センター13階 多言語支援センター内  
[TEL] 045-620-5045 (月~金 8:45-17:30) [Email] kpit@kifjp.org



セミナー会場  
(宿泊施設)

湘南国際村センター  
(葉山町)

